

2026(令和8)年度 門徒推進員中央教修 開催要項

1. 目的　自他共に心豊かに生きることのできる「御同朋の社会」の実現をめざし、「念佛者の生き方」をもととして、門徒・僧侶とともに宗門の「御同朋の社会をめざす運動」（実践運動）にとりくむ強力な推進者を養成する。

2. 開催日時

本願寺開催 4日間（3泊4日）<別添日程参照>

- 第293回 5月22日(金) 12時30分～25日(月) 13時頃
- 第294回 10月2日(金) 12時30分～5日(月) 13時頃
- 第295回 11月14日(土) 12時30分～17日(火) 13時頃

3. 会場

●本願寺開催受講の場合　聞法会館

〒600-8357

京都市下京区堀川通花屋町上ル柿本町 600-1

TEL075-342-1122（代）

4. 対象者

所定の「連研」を修了した門徒。

※僧侶・寺族及び中央教修の修了者は除く。

5. 募集人員

【本願寺開催 4日間・3泊4日教修】1開催につき40名

※第1希望に受講いただけない場合がありますので、受講申込書には

第2希望も必ずご記入ください。

6. 申込方法

「①門徒推進員中央教修受講申込書」

「②門徒推進員名簿登録申請書」

「③門徒推進員中央教修事前アンケート」

「④健康状態チェックシート」

に必要事項を記入して、所属寺院住職の同意、組長の奥印（他組において修了の場合は、修了組組長の奥印含）、教務所長の進達を経て、教化部宛にお申し込みください。

※「⑤交通費明細書」に関しては、往復交通費が50,000円を超える方のみ記入し提出してください。(50,000円を超えた超過分のみ宗派が負担いたします)

※帰敬式を受式されていない方で、法名の内願を希望される場合は、必ず門徒推進員中央教修所定の「⑥帰敬式受式願(内願用)」に記入のうえ、受式日の2カ月前までに直接、参拝教化部へ申請ください。

「⑥帰敬式受式願(内願用)」中備考欄に「①門徒推進員中央教修受講申込書」と同様の第1希望・第2希望をご記入ください。

＜提出先＞

●申請書①～⑤ ※全て揃えて(⑤は対象者のみ)提出ください。

申込者→所属寺→組事務所→所属教区教務所→教化部 または

申込者→所属寺→沖縄県宗務事務所→教化部

●申請書⑥ 申込者→所属寺→参拝教化部

＜申請書⑥ 送付先＞

〒600-8501 京都市下京区堀川通花屋町下る本願寺門前町 参拝教化部

7. 申込締切

基本的に各開催期日の1カ月前をもって、受付を締め切ります。

※定員に達した場合には、締め切り日以前に受付を締め切ります。

8. 経 費

(1)教修費 受講者負担

【本願寺開催4日間・3泊4日教修】35,000円 (食費・宿泊費含)

※教修初日の受付時に徴収いたします。

※教材費(9. 使用教材参照)・懇親会費(2,000円)は含まれていません。

(2) 交通費 受講者負担 ※往復交通費が50,000円を超える場合、超過分を宗派が負担いたします。

(3) 帰敬式 帰敬式を受式されていない方は、本願寺開催受講2日目の晨朝後に、必ず受式していただきます。(冥加金10,000円)

※法名の内願を希望される方は、受式日の2カ月前までの申請が必要です。必ず門徒推進員中央教修所定の申請書を用いて、直接参拝教化部へ申請ください。また内願にあたっては、帰敬式受式冥加金の10,000円とは別に内願懇志として10,000円以上をお納めいただきます。

詳細については、本願寺参拝教化部(帰敬式係)までお尋ねください。

※帰敬式受式冥加金(内願申請含む)につきましては、上記教修費とともに、教修初日の受付時にお納めいただきます。

9. 必要教材

※必要教材は、受講前に取り揃えて受講してください。

※詳細につきましては、別紙「中央教修受講にあたって」を参照ください。

- ・『浄土真宗聖典（註釈版）』5,720円
(初版・第二版・分冊本<7,700円>いずれも可)
- ・『浄土真宗聖典－勤行集－』990円
(『浄土真宗本願寺派 日常勤行聖典』 (大)550円か(小)385円でも可)
- ・『伝灯奉告法要ご親教「念佛者の生き方」に学ぶ』220円
- ・「連研」はじめるその前に - 「連研」「門徒推進員」基礎知識 - 550円
- ・『仏教讃歌－歌集－』1,100円 (2013年9月1日以降に発刊のもの)
- ・『宗祖讃仰作法－参拝用－』220円
- ・『伝承ノート みち～これまでとこれからの私のためのノート～』1,100円

※価格は税込価格（2025年2月現在）

◆お持ちでない場合は…本願寺出版社

（注文専用フリーダイヤル 0120-464-583）

TEL075-371-4171 FAX075-341-7753 にて購入いただけます。

10. 準備物

★門徒式章・念珠・筆記用具 持参品 普段着で門徒式章を着用のうえ、
念珠をお持ちください。

上記★の物に加え、常備薬・印鑑（交通費補助申請者のみ）・健康保険証・
サンダル・その他必要と思われるもの。

※詳細につきましては、別紙「中央教修受講にあたって」を参照ください。

※聞法会館（宿泊部屋）には、浴衣・シャンプー・石鹼・ドライヤー・タオ
ルが備え付けています。アメニティ（歯ブラシ・ヘアブラシ・カミソリ）は
フロントで配布しています。

11. その他

- (1) 申込書類を教化部にて受信後、所属寺院及び申込者本人宛に「受理通知」
を送付いたします。
- (2) 法名の内願を希望される方は、「⑥帰敬式受式願（内願用）」の申請書を受
式日2か月前までに、直接、参拝教化部へご提出ください。
- (3) ご事情により受講を取り止められる場合は、教化部までご連絡ください。
その他、教修に関するお問い合わせにつきましても、下記教化部または
所属教区教務所までお尋ねください。
- (4) 感染症対策につきましては、十分配慮のうえ開催いたします。

12. 問合先

浄土真宗本願寺派 教化部

〒600-8501 京都市下京区堀川通花屋町下ル Tel075-371-5181(代)

以上

<留意事項>

本願寺開催の中央教修は、別添の基本日程の通り、早朝から夜間に及び過密な日程内容です。各法座の合間等に休憩の時間を設けていますが、体調に充分ご留意のうえ受講してください。

また、急激な気温変化や空調で体調に支障をきたす場合があります。

十分な対策をもって受講ください。